

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 3 月 25 日(2024.3.25)

【公開番号】特開 2023-13830(P2023-13830A)  
【公開日】令和 5 年 1 月 26 日(2023.1.26)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-016  
【出願番号】特願 2021-118266(P2021-118266)  
【国際特許分類】  
A 63 F 7/02(2006.01)  
【FI】  
A 63 F 7/02 304D

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 6 年 3 月 14 日(2024.3.14)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

20

遊技球が所定の部分に入球容易な状態と遊技球が入球困難な状態とに変位可能な入球装置と、  
前記入球装置に入球しなかった遊技球が流下する流下通路と、  
前記流下通路の下流に設けられ、遊技球の流下方向を変化させる流下方向変更部と、  
前記流下方向変更部の下方には遊技球が流入可能な流入部と、  
遊技領域を流下した遊技球が回収される回収部と、  
を備え、  
前記流入部は第 1 流入部と第 2 流入部を有し、  
前記第 1 流入部は、  
遊技球が流入することで遊技者に利益を付与することが可能であり、  
前記第 2 流入部は、  
遊技球が流入しても遊技者に利益を付与することは無く、  
前記流下通路には、前記流下方向変更部手前部分に遊技球の流下速度を減速する減速手段を備え、  
前記流下方向変更部と前記流入部の間には、前記流入部への入球率を調整可能な調整手段を有し、  
前記流下方向変更部と前記第 1 流入部は、左右方向で重なる部分を有する  
ことを特徴とする遊技機。

30

40

【手続補正 2】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0008  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0008】

本発明に係る遊技機は、遊技球が所定の部分に入球容易な状態と遊技球が入球困難な状態とに変位可能な入球装置と、前記入球装置に入球しなかった遊技球が流下する流下通路と、前記流下通路の下流に設けられ、遊技球の流下方向を変化させる流下方向変更部と、前記流下方向変更部の下方には遊技球が流入可能な流入部と、遊技領域を流下した遊技球

50

が回収される回収部と、を備え、前記流入部は第 1 流入部と第 2 流入部を有し、前記第 1 流入部は、遊技球が流入することで遊技者に利益を付与することが可能であり、前記第 2 流入部は、遊技球が流入しても遊技者に利益を付与することは無く、前記流下通路には、前記流下方向変更部手前部分に遊技球の流下速度を減速する減速手段を備え、前記流下方向変更部と前記流入部の間には、前記流入部への入球率を調整可能な調整手段を有し、前記流下方向変更部と前記第 1 流入部は、左右方向で重なる部分を有することを特徴とする。

10

20

30

40

50